

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-90	小学校	社会	社会	6
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2 東書	社会 605 社会 606	新編 新しい社会 6 政治・国際編 新編 新しい社会 6 歴史編		

1. 編修の基本方針

本教科書は、教育基本法に示される教育の目標の達成と、学習指導要領の社会科の教科目標にある「公民としての資質・能力」の基礎を育成することを目指し、以下の3点を柱として編修しました。

特色 ①

**資質・能力を
確かに育てる
教科書**

- ・学習指導要領の社会科の教科目標にある「公民としての資質・能力」を確かに育てます。
- ・「問題解決的な学習」をわかりやすく進めていくことができます。
- ・「見方・考え方」を働かせて学習を進めることができます。

特色 ②

**子供の
学びを広げる
教科書**

- ・多様な QR コンテンツを収載し、子供の学びを広げます。
- ・学習に効果的な写真や挿絵などの資料を豊富に掲載しています。
- ・実社会に生きる人々の姿を随所に掲載しています。

特色 ③

**授業づくりを
サポートする
教科書**

- ・教科書の構造や問題解決的な学習の流れをわかりやすく示し、授業づくりをサポートします。
- ・重要な用語や資料を明確に示し、学習の基礎・基本が定着します。
- ・学習内容だけでなく学習方法についても丁寧に示しています。

特色 ①

**資質・能力を確かに育てる
教科書**

① 「問題解決的な学習」をわかりやすく進めていくことができます。

学習指導要領の教科目標には、「課題を追究したり解決したりする活動」と明記されており、問題解決的な学習が重視されています。

単元の「めあて」、小単元の「学習問題」、本時の「めあて」を教科書紙面に構造的に示しています。1 単位時間の内容を 1 見開きで示すことを基本とし、見開き左ページ側注欄には、本時の「めあて」とその時間の学習段階をわかりやすく明示しました。

▼ 小単元の本時の「めあて」と学習段階の例

つかむ

日本国憲法とはどのようなものなのでしょうか。

📖 政治・国際編 p.8

調べる

日本国憲法の基本的な人権の尊重の考えは、市や国の取り組みにどのように反映されているのでしょうか。

📖 政治・国際編 p.16

まとめる

日本国憲法の三つの原則とくらしとのつながりについて、調べてきたことを整理し、友だちと話し合おう。

📖 政治・国際編 p.20

いかす

日本のさまざまな課題とそれを解決する方法について、優先順位をつけて考えてみましょう。

📖 政治・国際編 p.34

② 「見方・考え方」を働かせた学習ができます。

学習指導要領の教科目標には、「社会的な見方・考え方を働かせる」ことが明記されています。

見開きの適所に、ドラえもんが目印の「見方・考え方」の囲みを提示しました。「空間」「時間」「相互関係」の三つの視点と、方法（考え方）で挿絵を変えて、どのような視点や方法かがわかるようにしており、「見方・考え方」を働かせて学習ができるようにしています。

空間

歴史編 p.20



古墳は、どのように広がっているのかな。

時間

歴史編 p.60



現在に受けつがれている文化には、どのようなものがあるのかな。

相互関係

政治・国際編 p.9



日本国憲法は、わたしたちのくらしとどのようなつながりがあるのかな。

方法(考え方)

政治・国際編 p.81



日本のくらしと似ているところやちがうところは、どのようなところかな。

③ 「まなびのポイント」で「主体的・対話的で深い学び」につながる学習活動を示しています。

学習段階に応じた学習活動を例示し、「主体的・対話的で深い学び」につながります。

主な見開きに、「主体的・対話的で深い学び」につながる学習活動を「まなびのポイント」として例示しました。「つかむ」段階には「主体的」な学習活動、「調べる」段階には「対話的」な学習活動、「まとめる」段階には「(深く)考える」学習活動を中心にそれぞれ例示することで、小単元を通して「主体的・対話的で深い学び」につながるようにしています。

まなびのポイント

江戸や大阪の様子をえがいた資料を見て、当時の町並みや人々の様子について考えよう。

歴史編 p.91

まなびのポイント

歌舞伎や浮世絵はどのような人々の間で、なぜ人気があったのか、話し合おう。

歴史編 p.92

まなびのポイント

まとめたことをもとに、新しい文化や学問によって、人々の考え方がどのように変わったのかを考えよう。

歴史編 p.98

④ 社会的な事柄に参画・提案する場面(学習段階「いかす」)を設けています。

学習指導要領の「内容の取扱い」に、「多角的に考え」「選択・判断」と示されている箇所を中心に、学習段階「いかす」を設けています。

学習指導要領では、「世界の中の日本」の学習において、「我が国が国際社会において果たすべき役割などを多角的に考えたり選択・判断したりできるよう配慮すること」とされています。教科書では、単元の最後に学習段階「いかす」を設け、世界の課題の解決に向けて、SDGsの視点で自分たちにできることを考える場面を掲載しました。ほか、第6学年全体では学習段階「いかす」を4箇所設け、学習したことをもとに、社会的な事柄に参画・提案する場面を設定しました。



政治・国際編 p.106-107 世界の課題の解決に向けて

特色 2

子供の学びを広げる教科書

① 多様なQRコンテンツで子供の学びを広げます。

学習場面に応じて、個別でも協働でも活用できる多様なQRコンテンツを収録しています。



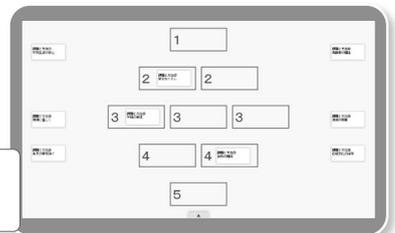
歴史編 p.102-103

拡大



導入動画 歴史編 p.103
学習のはじめに見てみよう(明治の国づくりを進めた人々)

思考ツール
政治・国際編 p.35
「ダイヤモンドランキングで考えよう」



第6学年でQRコンテンツを70点以上収録し、該当ページに二次元コードを配置しました。教科書の該当箇所から二次元コードを読み取ることで、導入の動画やワークシート、思考ツールなどの多様なQRコンテンツにアクセスでき、子供の学びを広げます。

- 学習のはじめに見てみよう
- 学習計画ワークシート

② 社会に生きる人々の姿を随所に掲載しています。

様々な仕事や社会的活動にかかわる人々を取り上げています。

様々な仕事や活動に携わっている人々の姿を、「〇〇さんの話」として随所に掲載しました。多様な人の生き方にふれ、共感的に学ぶことで、自分のこれからの生き方についても考えることができます。

政治・国際編 p.16

尼崎市役所の大里さんの話



尼崎市では、2020(令和2)年に「尼崎市人権文化いきづまづくり条例」をつくり、基本的な人権が尊重されるまちを目指して、さまざまな取り組みを行っています。例えば、「じんけんまふ本」を発行したり、「じんけんスタディツアー」で講演会などを企画したりして、啓発活動を積極的に行っています。子どもたちの居場所や地域の人々の交流の場となる地域総合センターや、外国人住民を支える外国人総合相談窓口なども、人権尊重の大切な役割を果たしています。さまざまな取り組みを通して、身近な人権について、市民ひとりひとりが理解を深めてほしいと思います。

③ 「まとめる」場面では多様な表現活動を提示しています。

調べたことをもとに考え、表現する力を育てます。

思考力や表現力を高めることができるように、「まとめる」場面では多様な表現活動を提示しました。

まとめる

学習目標について、自分なりに整理し、まとめ、表現する力を育てます。

学習目標を達成するために必要な知識・技能・態度・能力を整理し、自分なりに整理し、まとめ、表現する力を育てます。

学習目標を達成するために必要な知識・技能・態度・能力を整理し、自分なりに整理し、まとめ、表現する力を育てます。

政治・国際編 p.31 三権分立のしくみ

まとめる

二人の取り組みの目標や目的を考え、天下第一までの様子を図に整理しよう。

二人の取り組みの目標や目的を考え、天下第一までの様子を図に整理しよう。

二人の取り組みの目標や目的を考え、天下第一までの様子を図に整理しよう。

歴史編 p.74-75 天下統一までを図に整理する

特色 ③

授業づくりをサポートする教科書

① 教師の授業づくりを様々なツールでサポートします。

授業づくりをサポートする紙面や要素を充実させています。

教科書紙面の基本的な構造を示した政治・国際編 p.2-3「この教科書のつくりを見てみよう」や、問題解決的な学習の流れを示した p.12-13「学習の進め方」は、日々の授業づくりにも役立ちます。

この教科書のつくりを見てみよう

この教科書のつくりを見てみよう

この教科書のつくりを見てみよう

政治・国際編 p.2-3 この教科書のつくりを見てみよう

学習の進め方

学習の進め方

学習の進め方

政治・国際編 p.12-13 学習の進め方

学習の技能や方法を示した「まなび方コーナー」は、学習の技能を習得したり、思考力や表現力を伸ばしたりすることにつながります。

まなび方コーナー

ダイヤモンドランキングで考える 課題と方法の優先順位を決める

いちはん優先すべきだと思うものを「1」に、その次に優先すべきだと思うものを「2」に、というように、上から順番に①～⑤の課題と方法を位置づけよう。

「1」と「5」は一つずつだが、「2」と「4」は二つあり、「3」は三つある。

全体がダイヤモンドの形に似ているので、ダイヤモンドランキングとよばれる。

1				
2	2			
3	3	3		
4	4			
5				

政治・国際編 p.35 ダイヤモンドランキングで考える

見開きのキーワードとして示し、学習のまとめで活用できる「ことば」は、基礎・基本の定着につながります。

ことば

宗教 キリスト教、イスラム教、仏教が世界の三大宗教といわれ、特に多くの人によって信仰されています。宗教によって、幸せに生きるために信じることや考え、習慣などにちがいがあります。異なる宗教を信じる人どうしが、おたがいに理解し合うことが大切です。

政治・国際編 p.80

ことば

大和朝廷 大和地方の豪族たちが、4世紀ごろに大王を中心にまとまってつくった政府です。大和朝廷が各地に勢力を広げるのにもなって、国としての日本の形がだいにできあがっていきました。

歴史編 p.21

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所	
5年生で学んだこと／ 6年生で学ぶこと	・第5学年の既習事項を振り返り、第6学年の学習内容を提示することで、第5学年の社会科学学習に意欲をもって取り組んでいけるようにしました。(第1号)	政治・国際編	p.4-5
1 わたしたちの生活と政治 1 わたしたちの暮らしと日本国憲法 2 国の政治のしくみと選挙 3 子育て支援の願いを実現する政治 3 震災復興の願いを実現する政治 <small>選択</small>	・我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考えに基づいており、国民が相互の権利を尊重し、義務を果たしながら、平和で民主的な国家の形成に参加している教材を取り上げました。(第2号)		p.8-23
	・公共の仕事の意義や価値、携わる人の誇りや願いについて、実際の人に取材した「〇〇さんの話」で記述し、共感的な理解をうながすようにしました。(第2号、第3号)		p.16、p.52 など
	・学習の成果を生かし、多様な意見を取りまとめることについて話し合う場面を設定し、児童自らがよりよい社会形成について考えることができるようにしました。(第3号)		p.58-59
2 日本の歴史 1 縄文のむらから古墳のくにへ 2 天皇中心の国づくり 3 貴族の暮らし 4 武士の世の中へ 5 今に伝わる室町文化 6 戦国の世から天下統一へ 7 江戸幕府と政治の安定 8 町人の文化と新しい学問 9 明治の国づくりを進めた人々 10 世界に歩み出した日本 11 長く続いた戦争と人々の暮らし 12 新しい日本、平和な日本へ	・我が国は、先人の様々な努力によって、平和で民主的な国家として発展してきたことを考えさせる教材を取り上げました。(第3号)	歴史編	全体
	・我が国の先人が、それぞれの時代の課題を解決し人々の願いを実現していったことを具体的に取り上げ、我が国の歴史を尊重し誇りと愛情をはぐくむようにしました。(第5号)		全体
	・学習内容に応じ、我が国の代表的な文化遺産や身近な地域の歴史事象を積極的に取り上げ、我が国や郷土の伝統や文化への理解を深めるとともに、それらを尊重する態度を養うようにしました。(第5号)		p.8-9、p.24-25、p.42-43 など
	・公害などの環境問題、地球環境問題について取り上げ、環境保全の重要性がわかるようにしました。(第4号)		p.124、p.149
3 世界の中の日本 1 日本とつながりの深い国々 2 世界の未来と日本の役割	・我が国と関係の深い国々の生活を具体的に取り上げ、他国の文化への理解を深め、尊重する態度を養うとともに、国際社会の平和と発展のために我が国が果たす役割を具体的に考えさせる教材を取り上げました。(第5号)	政治・国際編	p.60-107

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

01 すべての児童にとって使いやすくわかりやすい教科書

① 特別支援教育への配慮 すべての児童にとって使いやすくわかりやすいデザインを追求し、フォントや文字の大きさ、レイアウトや図の配色など、様々な面で配慮しています。

すっきりとして見やすく、読みやすいデザイン	色覚の多様性に配慮	ユニバーサルデザイン フォントの使用
・本文と資料をはっきり区別できるようにレイアウトし、児童に注目させたい本時の「めあて」や「学習問題」が目立つようにしています。	・図表などは、色調の違いだけでなく、模様や形などでも判別できるように配慮しています。カラーユニバーサルデザインの観点から、配色およびデザインについて、専門家による検証を行っています。	・教科書の一部にユニバーサルデザインフォント（UDフォント）を使用し、可読性を高めています。

② 人権上の配慮 ・人権尊重についての認識を深める教材を充実されるとともに、人権にかかわる社会の働きや人々の取り組みを取り上げました。 歴史編 p.59 ほか 政治・国際編 p.16-17

③ 造本の工夫（判型、書体、用紙等）

判型・造本	分冊	書体	用紙・印刷
・判型は資料性、視覚的効果が高い幅広の判型を使用。 ・長期の使用をふまえた堅牢な針金綴じで製本。	・学びやすさを考えた2分冊（政治・国際編、歴史編）。	・教科書本文は、書き文字に近い教科書体を使用。	・用紙は、軽さや丈夫さと、挿絵や写真の表現力とを兼ね備えた再生紙を使用。 ・鮮明な挿絵、写真等の印刷で、学習内容への関心を高め、意欲を喚起するとともに、資料の確実な読み取りが可能。

02 今日の課題への取り組み

① 教育のICT化への対応

- ・二次元コードを教科書の該当ページに配置し、学習場面に応じた動画やワークシート、クイズなどの多様なコンテンツを用意しました。
- ・各小単元の「つかむ」段階には「学習計画ワークシート」を、「まとめる」段階には「まとめるワークシート」をQRコンテンツとして掲載し、問題解決的な学習が定着するようにしています。
- ・1人1台端末環境の実現に伴い、二次元コードからリンクするQRコンテンツとして「コンピューターを学習に生かそう」を設けています。様々な場面での活用を促すとともに、情報モラルを含めた留意点についても楽しく学ぶことができます。
- ・タブレット端末を活用した調べる場面やまとめる場面など、端末を活用した場면을紙面に取り入れています。
- ・学習者用デジタル教科書では、資料の拡大や書き込みなど、様々な機能を活用した学習が可能です。

② 「カリキュラム・マネジメント」への取り組み

- ・「教科関連マーク」 (教科名) を配置し、関連する他教科の学習内容を示すようにしました。

例

- ・国語 「日本の文字」(歴史編 p.39)
- ・算数 「いろいろなグラフ」(歴史編 p.119)
- ・理科 「土地のつくりと変化」(政治・国際編 p.46)
- ・外国語 「世界のさまざまな国と国旗」(政治・国際編 p.65)

③ 教員支援

- ・「この教科書のつくりを見てみよう」(政治・国際編 p.2-3)や「学習の進め方」(政治・国際編 p.12-13)は、児童の理解だけでなく、教師の授業づくりのサポートにもつながります。
- ・教師用指導書には、「板書例」や「発問例」を載せ、「評価」に関する内容も充実しています。また、小単元ごとの「知識の構造図」を載せ、授業に活用できるようにしています。
- ・教師用指導書には、「複式年間指導計画」を掲載しています。

④ 感染症への対応

- ・二次元コードからリンクするQRコンテンツに、基本的な感染症予防についてまとめた「うつらない うつさないために」を設けています。

⑤ SDGs への対応

- ・持続可能な開発目標 (SDGs) について、映像などをもとに学ぶことができる特設サイトとして「SDGs わたしたちがつくる未来」を設けています。
- ・「世界の未来と日本の役割」では、世界のさまざまな課題をSDGsの目標と関連づけて学習できるようにしました。(政治・国際編 p.96-107)

⑥ 国旗の取り扱い

- ・「国旗と国歌」を1ページで取り上げ、「ことば」で国旗・国歌について解説し、「おたがいの国旗や国歌を尊重し、大切に扱うことは、世界共通のルール」であることを記述しました。(政治・国際編 p.105)

⑦ 道徳教育との関連

- ・社会科の教科特性に応じて道徳性を養うことができるよう、人間尊重や公共の精神、生命や自然への畏敬の念を育む教材を取り上げました。(歴史編 p.99、p.127 ほか)

⑧ 防災教育への対応

- ・「震災復興の願いを実現する政治」の小単元では、東日本大震災からの復旧・復興を事例に、国や自治体の取り組みによって復旧・復興が進められていることが理解できるようにしました。(政治・国際編 p.46-54)

⑨ 「領土の範囲」の取り扱い

- ・5年生の「領土をめぐる問題」の内容をふまえて、「まわりの国と日本」で、北方領土、竹島、尖閣諸島について記述するとともに、北方領土の地図を掲載しました。(歴史編 p.153)

⑩ 国際理解・グローバル教育への取り組み

- ・「日本とつながりの深い国々」ではアメリカ、中国、フランス、ブラジルを、「ひろげる」では韓国、サウジアラビアを取り上げ、各国の生活の様子や産業、文化などについて学習することで、児童の国際理解が進むようにしました。(政治・国際編 p.60-95)

⑪ 環境教育への取り組み

- ・「地球の環境を守るために」の見開きで、昨今の世界の様々な環境問題を取り上げるとともに、SDGsの目標と関連づけて考えることができるようにしました。(政治・国際編 p.100-101)

03 そのほかの取り組み

① 小中の系統性

- ・児童の中学校での学習の関心を高め、小学校と中学校の社会科学習の接続に活用できるよう、中学校社会科(地理・歴史・公民)の学習内容を示した「中学校に向けて」を見開きで掲載しました。

政治・国際編 p.110-111

② 世界遺産・国宝・日本遺産の扱い

- ・「世界遺産」「国宝」マークを設置し、我が国の優れた文化遺産への関心を高めることができました。
- ・歴史編巻末に、「日本の世界文化遺産」を見開きで掲載しました。(歴史編 p.158-159)
- ・「ひろげる」で、「世界遺産を調べよう」「日本遺産を調べよう」を掲載しました。

歴史編 p.42-43、p.100-101

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時間数)

受理番号	学校	教科	種目	学年
104-90	小学校	社会	社会	6
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2 東書	社会 605 社会 606	新編 新しい社会 6 政治・国際編 新編 新しい社会 6 歴史編		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

特色
1

資質・能力を確かに育てる教科書

1 「問題解決的な学習」をわかりやすく進めていくことができます。

学習指導要領の教科目標には、「課題を追究したり解決したりする活動」と明記されており、問題解決的な学習が重視されています。

見開きごとの本時の「めあて」や「学習問題」をはっきりと見やすく示しており、教科書に沿って学習することで、問題解決的な学習を展開できるようにしています。

政治・国際編 p.12-13 「学習の進め方」では、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」のそれぞれの学習段階での具体的な学習の進め方を説明しています。



↑ 政治・国際編 p.12-13 学習の進め方

つかむ

日本国憲法とはどのようなものなのでしょうか。

↑ 政治・国際編 p.8



調べる

日本国憲法の基本的人権の尊重の考えは、市や国の取り組みにどのように反映されているのでしょうか。

↑ 政治・国際編 p.16



まとめる

日本国憲法の三つの原則とくらしとのつながりについて、調べてきたことを整理し、友だちと話し合みましょう。

↑ 政治・国際編 p.20



いかす

日本のさまざまな課題とそれを解決する方法について、優先順位をつけて考えてみましょう。

↑ 政治・国際編 p.34

2 「見方・考え方」を働かせて学習を進めることができます。

学習指導要領の教科目標には、「社会的な見方・考え方を働かせる」とことが明記されています。

教科書では、見開きの適所に、ドラえもんが目印の「見方・考え方」の囲みを提示しました。「空間」「時間」「相互関係」の三つの視点と、方法（考え方）の合わせて四種類の囲みを使い分けています。

空間

↑ 歴史編 p.20

古墳は、どのように広がっているのかな。

時間

↑ 歴史編 p.60

現在に受けつがれている文化には、どのようなものがあるのかな。

相互関係

↑ 政治・国際編 p.9

日本国憲法は、わたしたちのくらしとどのようなつながりがあるのかな。

方法(考え方)

↑ 政治・国際編 p.81

日本のくらしと似ているところやちがうところは、どのようなところかな。

3 「まなびのポイント」の学習活動をもとに、「主体的・対話的で深い学び」を進めることができます。

主な見開きに、「主体的・対話的で深い学び」につながる学習活動を「まなびのポイント」として例示しました。

「つかむ」段階には「主体的」な学習活動を中心に、「調べる」段階には「対話的」な学習活動を中心に、「まとめる」段階には「(深く)考える」学習活動を中心に例示することで、小単元を通して「主体的・対話的で深い学び」につながるようにしています。

まなびのポイント

・江戸や大阪の様子をえがいた資料を見て、当時の町並みや人々の様子について考えよう。

↑ 歴史編 p.91

まなびのポイント

・歌舞伎や浮世絵はどのような人々の間で、なぜ人気があったのか、話し合おう。

↑ 歴史編 p.92

まなびのポイント

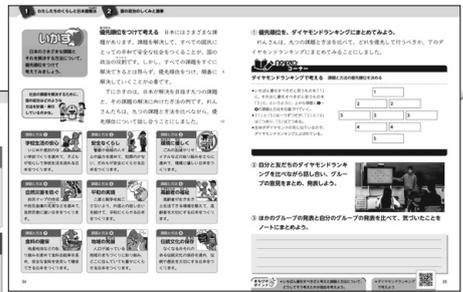
・まとめたことをもとに、新しい文化や学問によって、人々の考え方がどのように変わったのかを考えよう。

↑ 歴史編 p.98

4 社会的な事柄に参画・提案する場面(学習段階「いかす」)を設けています。

主に各単元の終わりに学習段階「いかす」を設置し、学習したことをふまえて自分たちにできることを考えたり、様々な立場で多角的に考えたりすることができるようにしました。

第3単元「世界の中の日本」の終わりに設置した学習段階「いかす」では、SDGsの視点で自分たちにできることを考える場面を掲載しました。ほか、第6学年全体で学習段階「いかす」を4箇所設けています。



↑ 政治・国際編 p.34-35 優先順位をつけて考える

← 政治・国際編 p.106-107 世界の課題の解決に向けて

特色 2

子供の学びを広げる教科書

1 多様なQRコンテンツで子供の学びを広げます。

第6学年では70以上のQRコンテンツを収録し、該当ページに二次元コードを配置しました。

教科書の該当ページから二次元コードを読み取ることで、導入の動画、ワークシート、ウェブ資料などの多様なQRコンテンツにアクセスでき、子供の学びを広げます。



もくじや該当ページの二次元コードからQRコンテンツにアクセスできます。



- 学習のはじめに見てみよう
- 学習計画ワークシート

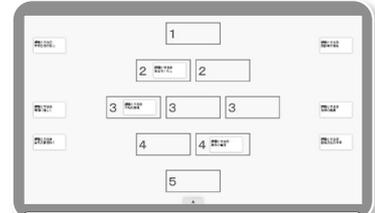


導入動画 歴史編 p.103
学習のはじめに見てみよう
(明治の国づくりを進めた人々)



ウェブ資料
政治・国際編 p.89
「ブラジルについてもっと調べよう」

多様な QR コンテンツ



思考ツール 政治・国際編 p.35
「ダイヤモンドランキングで考えよう」

ワークシート
政治・国際編 p.11
「学習計画ワークシート」



ワークシート
歴史編 p.75「まとめるワークシート」

2 活用できる写真やイラストなどの資料を数多く掲載しました。



資料には、見開きごとに通し番号を付け、判別しやすくしています。

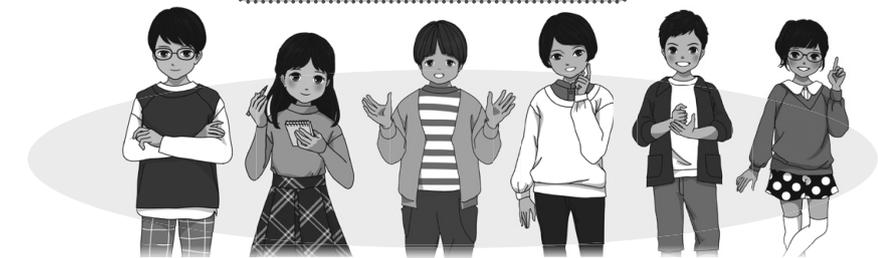
高麗家住宅(埼玉県日高市、重要文化財)
江戸時代には寺子屋としても使われました。

親しみやすい児童キャラクターが
ドラえもんとともに学習をナビゲートします。



政治・国際編 p.80-81
フランスの人々の生活の様子

豊富な資料を
レイアウトを工夫
して掲載しました。



↑ 歴史編 p.2-3 歴史学習を始めよう

観点別特色の一覧

<p>教育基本法の遵守</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育基本法第2条に示された教育の目標を、小学校社会科の学習を通して達成できるよう教科書紙面が構成されています。全体 ・第2号については、「〇〇さんの話」で様々な職業や社会的活動の意義や価値、携わる人の想いや願いについて記述し、共感的な理解を促すようにしました。 ・第3号については、「いかす」の学習段階で自分たちにできることや、様々な立場から多角的に考える活動を位置付け、社会参画の基礎を培うことができるようにしました。
<p>学習指導要領の教科の目標との関連（全体）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校学習指導要領（社会科）に示された目標に則り、学習指導要領の内容をもれなく扱い、単元を適切に構成・配列しました。全体 ・「見方・考え方」の囲みを設け、「見方・考え方を働かせて」学習が進められるようにしました。全体 ・小单元ごとに学習問題を設けて紙面を展開しており、「課題を追究したり解決したりする活動」ができるようにしています。全体 ・「見方・考え方」の囲みを設け、「見方・考え方を働かせて」学習が進められるようにしています。全体
<p>資質・能力への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「資質・能力」の育成すべき三つの柱をふまえて、教科書紙面を構成しています。 ・（「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」）⇒以下別掲 ・（「学びに向かう力、人間性等」）「日本の歴史」の単元で、我が国の先人が時代の課題を解決し人々の願いを実現していったことについて学ぶことを通して、我が国の歴史を尊重し誇りと愛情を育めるようにしました。また、「世界の中の日本」の学習を通して、国際社会の平和と発展のために我が国が果たす役割について考えることができるようにしました。
<p>社会的な見方・考え方</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・見開きの適所に、ドラえもんが目印の「見方・考え方」の囲みを提示しました。「空間」「時間」「相互関係」の三つの視点と、方法（考え方）で挿絵を変え、どのような視点や方法を働かせればよいかが明確にわかるようにしています。 ・政治・国際編巻末に特設ページ（「6年生で学んだことをふり返ろう」）を設け、学習した内容と学びの「方法」を振り返ることができるようにしました。
<p>基礎的・基本的な知識、技能の定着への配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習上重要なキーワードを「ことば」として明示し、学習内容の確実な習得に役立てるようにしました。（政治・国際編 p.14「国民主権」、政治・国際編 p.80「宗教」、歴史編 p.21「大和朝廷」など） ・巻末に、学習事項の確認に用いることができる「さくいん」を設けました。政治・国際編 p.112 歴史編 p.160 ・随所に「まなび方コーナー」を設け、学習技能を系統的に習得できるようにしました。 （政治・国際編 p.35「ダイヤモンドランキングで考える」、歴史編 p.13「想像図を読み取る」、歴史編 p.137「聞き取り調査をする」など）
<p>思考力・判断力・表現力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「まとめる」場面では、文章でまとめる、発表する、話し合うなどの言語活動を重視し、習得した知識を定着させ、思考力・判断力・表現力を育成できるようにしました。 ・「いかす」場面では、多様な意見をまとめていくことについて考えたり、学んだことや友だちと話し合ったことをもとに、自分にできることを考えたりする活動を提示しました。
<p>学習方法・授業展開への配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「主体的・対話的で深い学び」につながる学習活動を「まなびのポイント」で例示し、実際の授業展開に活用できるようにしました。（歴史編 p.91、92、98など） ・話し合いの場を重視し、適所でイラストで示したほか、まとめる場面では学習してきたことを振り返ったうえで学習問題を解決する過程をわかりやすく示し、深い学びにつながるようにしました。（政治・国際編 p.31 政治・国際編 p.92-93 歴史編 p.74-75など） ・第6学年で学習した内容や学習方法を振り返ることができるよう、巻末に特設ページ（政治・国際編 p.108-109「6年生で学んだことをふり返ろう」）を設けました。
<p>問題解決的な学習の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の「めあて」、小単元の「学習問題」、本時の「めあて」を構造的に紙面に明示するとともに、見開き側注欄の本時の「めあて」に学習段階（つかむ、調べる、まとめる、いかす）を目立つ形で示し、問題解決的な学習の展開を促しました。（政治・国際編 第1単元1「わたしたちのくらしと日本国憲法」 p.8「つかむ」 p.14「調べる」 p.20「まとめる」 p.34「いかす」）
<p>今日的な課題に関する内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学年の学習内容に応じて、今日的な課題について積極的に取り上げるようにしました。 ⇒防災…政治・国際編 p.46-54「震災復興の願いを実現する政治」、 環境…政治・国際編 p.100-101「地球の環境を守るために」、 主権者…政治・国際編 p.24-25「選挙のしくみと税金の働き」 政治・国際編 p.32-33「なごや子ども市会」 など
<p>他教科との関連</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他教科の学習内容と関連する箇所は、「教科関連マーク」と学習内容を関連するページの欄外に示し、関連を図ることができるようにしました。歴史編 p.39 国語「日本の文字」 歴史編 p.119 算数「いろいろなグラフ」 政治・国際編 p.46「土地のつくりと変化」 政治・国際編 p.65 外国語「世界のさまざまな国と国旗」 など

人権への配慮	・人権尊重についての認識を深める教材を充実させるとともに、人権に関わる社会の動きや人々の取り組みを取り上げ、将来にわたって基本的人権を尊重する知識と態度を身につけるようにしました。(歴史編 p.59)ほか「歴史上差別されてきた人々のすがた」、(歴史編 p.153)「アイヌの伝統文化を守るために」、(政治・国際編 p.16-17)「くらしの中の基本的人権の尊重」]
印刷・造本の工夫 (親しみやすさ、使いやすさなど)	・資料性、視覚的効果が高く、かつランドセルや机、道具箱への収納にも十分配慮した幅広の判型を用い、見やすく印象的で、資料提示効果の高い紙面構成に努めました。 ・軽さや丈夫さと、挿絵や写真の表現力とを兼ね備えた再生紙を使用し、挿絵、写真等の印刷は鮮明で、学習内容への関心を高めるとともに、確実な資料の読み取りができるようにしました。 ・学びやすさと使いやすさを考慮した2分冊(政治・国際編、歴史編)で構成しています。
印刷・製本の配慮	・環境に配慮し、再生紙、植物油インキで印刷しています。長期の使用や持ち運びに耐えるよう、表紙には汚れにくく、防水効果、強度の高い加工(P P加工)を施すとともに、堅牢な針金綴じで製本しました。
書体・大きさ	・筆写の文字に近く読みやすい専用教科書体と、視覚にうったえるゴシック体の文字をバランスよく使い分けるとともに、児童の発達段階に配慮した適切な大きさの文字を用いました。また、読みやすさを追究し、適所にユニバーサルデザインフォント(UDフォント)を用いました。
表記・表現	・国語科との関連や児童の発達に十分配慮し、当該学年以上の配当漢字にはふりがなを付しました。また、一文を短く、全体の文章量が過多にならないよう簡潔な文章表現に努める一方、必要な場面では、学習内容を確実に理解させるための丁寧な文章表現を用いました。
特別支援教育にかかわる適切な配慮	・色覚の多様性に配慮し、カラーユニバーサルデザインの観点から、配色およびデザインについて専門家による検証を行っています。 ・だれも見やすく、わかりやすい落ち着いたレイアウトに努め、図表などは、色調だけでなく、必要に応じて模様や形により識別できるようにしました。 ・「拡大教科書」および「学習者用デジタル教科書」を発行予定です。

2. 対照表

配当時数計：105

単元名・小単元名	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
1 わたしたちの生活と政治	(1) 我が国の政治の働き	p.6-59	19
1 わたしたちのくらしと日本国憲法	(1) ア- (ア) (イ)、イ- (ア)	p.8-23	7
2 国の政治のしくみと選挙	(1) ア- (ア) (イ)、イ- (ア)	p.24-31	5
選択 3 子育て支援の願いを実現する政治	(1) ア- (イ) (イ)、イ- (イ)	p.36-44	(6)
3 震災復興の願いを実現する政治	(1) ア- (イ) (イ)、イ- (イ)	p.46-54	(6)
2 日本の歴史	(2) 我が国の歴史上の主な事象	p.2-157	72
1 縄文のむらから古墳のくにへ	(2) ア- (ア) (イ)、イ- (ア)	p.8-23	7
2 天皇中心の国づくり	(2) ア- (イ) (イ)、イ- (ア)	p.24-34	6
3 貴族のくらし	(2) ア- (イ) (イ)、イ- (ア)	p.36-41	3
4 武士の世の中へ	(2) ア- (イ) (イ)、イ- (ア)	p.44-54	6
5 今に伝わる室町文化	(2) ア- (イ) (イ)、イ- (ア)	p.56-61	3
6 戦国の世から天下統一へ	(2) ア- (イ) (イ)、イ- (ア)	p.64-75	6
7 江戸幕府と政治の安定	(2) ア- (イ) (イ)、イ- (ア)	p.76-86	6
8 町人の文化と新しい学問	(2) ア- (イ) (イ)、イ- (ア)	p.90-98	5
9 明治の国づくりを進めた人々	(2) ア- (イ) (イ)、イ- (ア)	p.102-115	7
10 世界に歩み出した日本	(2) ア- (イ) (イ)、イ- (ア)	p.116-126	6
11 長く続いた戦争と人々のくらし	(2) ア- (イ) (イ)、イ- (ア)	p.128-140	7
12 新しい日本、平和な日本へ	(2) ア- (イ) (イ)、イ- (ア)	p.142-155	7
3 世界の中の日本	(3) グローバル化する世界と日本の役割	p.60-107	14
1 日本とつながりの深い国々	(3) ア- (ア) (イ)、イ- (ア)	p.62-93	7
2 世界の未来と日本の役割	(3) ア- (イ) (イ)、イ- (イ)	p.96-107	6